

講義名称	社会的養護内容	担当教員名	長島 英之
科目群	専門科目 (M)		
科目区分等	保育の内容・方法 (PM) 選択必修	単 位	1
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CMPM1128

授業のキーワード	社会的養護 子どもの権利 自立 甘え 個別化・選択
授業の概要	児童福祉施設における具体的な支援内容を理解します。主に児童養護施設における様々な事例を掲げ、少人数でのグループワークやロールプレイを多用し、保育士の役割や対応方法など具体的にイメージします。
期待される学習成果 (目標)	児童福祉施設の役割や特性が理解できるようになります。 施設に入所する子どもや家族の理解、具体的な支援方法が理解できるようになります。 施設保育士として実践的な支援力が身に付きます。

#### 授業展開

回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の内容、進め方の確認
2	施設養護の特性と内容 ①	乳児院、児童養護施設について対象や特性を学びます
3	施設養護の特性と内容 ②	母子生活支援施設、障害児施設について対象や特性を学びます
4	施設養護の特性と内容 ③	児童心理治療施設、児童自立支援施設について対象や特性を学びます
5	家庭養護の特性と内容	里親制度、ファミリーホームについて対象や特性を学びます
6	子どもの権利擁護について	子どもの権利擁護の基本的な考え方やありかたについて学びます
7	日常生活支援について ①	日常生活のもつ意味や、日常生活を支えるとは具体的に何を支えることなのかを考えます
8	日常生活支援について ②	事例からより深く考えます
9	自立支援について	施設退所に向けた支援について考えます
10	社会的養護における保育者の専門性①	虐待を受けた子どもへの支援について考えます
11	社会的養護における保育者の専門性②	親子関係調整のありかたについて考えます
12	社会的養護における保育者の専門性③	記録や自己評価について学びます
13	社会的養護におけるソーシャルワーク	「ソーシャルワーク」の意味や応用について考えます
14	施設の小規模化と社会的養護の課題	社会的養護の課題や展望について考えます
15	まとめ	これまでの授業内容の振り返り、実習に向けての心構えについて考えます

定期試験	学習成果 (目標) の理解度や考察力を問う試験を実施します
授業時間外学習	教科書の事例について自分自身の見解を持ちましょう 厚生労働省、全国児童養護施設協議会、全国乳児福祉協議会などのホームページを閲覧し、社会的養護に関心を持ちましょう
評価方法	定期試験70%、授業態度・各種提出物30%
使用する教科書 (必ず購入してください)	相澤仁・村井美紀編集 『社会的養護内容』 中央法規
参考文献	適宜、授業中に紹介します 授業中にプリントを配布します